

取材先	朗読ハウスもがも家		
企画名	「平家物語」を朗読しよう ～有名な冒頭部分を朗読してみませんか？～		
備考			
取材日	2020年11月15日(日)天候[晴れ] [13:30~16:00]	取材地	しものせき市民活動センター(中会議室)

レポート

「朗読ハウスもがも家」は、朗読の勉強会や地域施設等でのボランティアなどを中心に活動されています。この日は、会員様からのリクエストにより「平家物語」を題材にした朗読の勉強会をされていました。「平家物語」は作者不詳の軍記物語であり、琵琶法師によって語り継がれたもので原文に出てくる漢字音やアクセントは、伝わり方により実は若干違いがあるようです。

朗読に入る前に、まずは田丸氏による物語の解説から始まります。

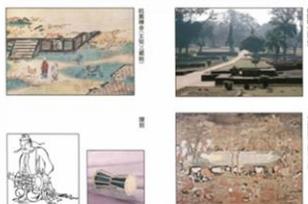
「平家物語」の冒頭に登場する「祇園精舎」、こちらはお坊さん達が集団生活をし、お釈迦様が教えを説いていたという大きな寺院であり、「無常堂」は、重病のお坊さん達を收容する場所であったといわれています。原文では、イメージが掴めなかった箇所を1つ1つ紐解いていきつつ、現代語訳を先に音読することで、物語の流れが理解できるようになると朗読しやすくなっていくものですね。

参加者の皆様、田丸氏のお話を真剣な眼差しで聴きながら、頭の中で「平家物語」の世界へタイムトリップされている様子でした。教養を深め、知的好奇心を満たす「朗読会」をぜひ一度、体感されてみてはいかがでしょうか？

状況写真



代表 田丸楓氏



現代語訳の音読をされている様子

